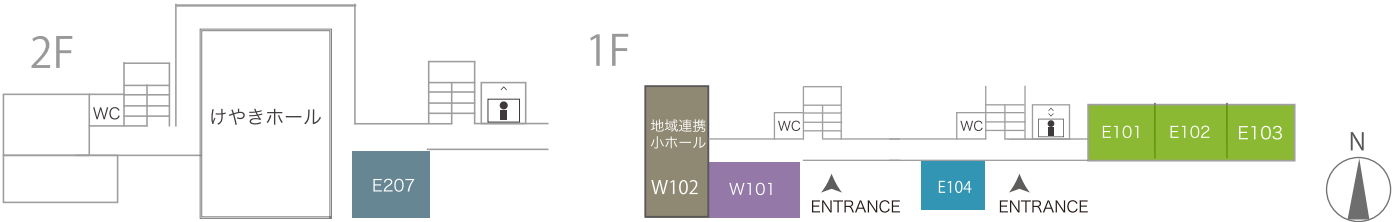


2019 年度
総合科学部地域創生コース
卒業論文・卒業制作発表会

2020 年2月11日 Tue
徳島大学総合科学部 2 号館

W101 音楽講義室		W102 地域連携小ホール	E104 地域交流スタジオ	E207 地域連携実習室	2号館 東側 1階各研究室	
10:00-10:10 開会式（けやきホール）						
第1セッション	10:20-10:35	SNS にもとづく徳島県イベント集客効果の検証 佐川 風花（石田）	小規模・高齢化集落における集落維持のための多様な属性の活用とその役割分担に関する研究：岡山県美作市上山西地区を事例に 竹田 晴香（田口）	阿波の郷鉄砲：江戸時代後期の姿を中心に 清水 英恵（桑原）	食品ロス削減に向けた新しい取り組み：フードシェアリングサービスの食品ロス対策における役割と可能性 西村 果南（矢部）	写実的表現を用いた空想画の制作 原田 はるか（平木）
	10:35-10:50	太陽光発電設備の立地特性と経年的変化：2012 年から 2019 年の徳島県を事例に 西村 菜摘（塚本）	都市芸能の地域的展開：徳島県三好市の「いけだ阿波おどり」を事例として 藤原 勇哉（高橋）	母として生きる：道網母と倫子・彰子 松本 真梨菜（衣川）	男性育児とジェンダー：積極的な育児への参加経験のある男性を事例に 藤原 望月（土屋）	人の手でゆがむメディア情報とメディアによってゆがむ人を題材とした映像作品の制作 片 拓人（河原崎）
	10:50-11:05	牧畜社会におけるノンフォーマル教育の可能性ーフォーマル/インフォーマル教育の接続 山本 始乃（内藤）	タウン誌の成立条件から考えるコミュニティメディアの役割：株式会社あわわを事例として 高木 美月（樋口）	地縁組織・地縁コミュニティを活用した地域防災訓練の参加促進に関する研究：福井県南条郡南越前町河野地域を事例に 黒田 こはる（田口）	縄文時代における西日本での漁撈 山本 健太（中村）	実写とアニメーションを組み合わせた映像作品 山尾 明日美（河原崎）
	11:05-11:20	大規模新築マンションのコミュニティ活動の主要な担い手の受継ぎプロセスに関する研究：神奈川県茅ヶ崎市「ライオンズ茅ヶ崎ザ・アイランズ」を事例に 原田 有理（田口）	地方における「シェアリングエコノミー」のあり方：ナカガワ・アド株式会社「ADLIV」の取り組みから見える地方型シェアの可能性 河井 秀興（矢部）	久世騒動から見る近世家臣 蟹谷 真由（桑原）	見直されたラジオの価値と再興に向けたラジオ局の戦略：FM 徳島を事例に 柏崎 風太（土屋）	アニメーションによる感情表現の研究と制作 柴田 優希（河原崎）
11:20-11:35 休憩（15分）						
第2セッション	11:35-11:50	サービス付き高齢者向け住宅の受給と立地 田中 美紀（豊田）	「現金給付」が牧畜社会に与える影響：北ケニア牧畜社会におけるHSNPの導入と小商いブームに注目して 柴田 浩稀（内藤）	通年農作業受託の仕組みに関する研究：大分県の農業労働力支援を事例に 中野 恭輔（田口）	地域自治組織における「共同性」の変容と持続可能性：徳島県徳島市津田コミュニティ協議会を事例に 太居 郁弥（矢部）	夢をテーマとしたインスタレーション表現の研究と制作 長谷 彩音（河原崎）
	11:50-12:05	護良親王の役割とその終焉 宮田 早希子（衣川）	人口減少地域における育児ネットワーク：徳島県美馬市の子育て支援センターAを事例に 藤本 恵里那（土屋）	高い避難誘導効果が期待できる標識図案と設置場所に関する研究 原 愛紗（塚本）	乳幼児連れ家族が観光旅行地として農業公園併設型道の駅を利用することの有用性に関する研究：道の駅「アグリパークゆめすぎと」を事例に 三浦 綾乃（田口）	廃品の電子機器を再利用したアクセサリーの制作 平野 京香（佐原）
	12:05-12:20	創り出される「和婚」：「和」イメージの表象に注目して 平川 涼香（高橋）	熱狂的な阪神タイガースファンの観戦行動：プール代数分析から見るスタジアム観戦における新たな知見 岡久 和樹（矢部）	地域貢献活動によって信頼を得てきた住民がまちづくりで担う役割に関する研究：兵庫県洲本市の活動を事例に 米山 知宏（田口）	「考古学ビッグデータ」の可能性 武内 樹治（中村）	ASMR を用いたストレス軽減実験と有用性を生かしたラジオドラマの制作 那賀川 奏絵（佐原）
12:20-13:35 休憩（75分）						
第3セッション	13:35-13:50	教育ストラテジーにおける感情労働：教育困難校 A と進学校 B の教師の比較研究 李 太浩（土屋）	近世百姓の主権意識：村方騒動をめぐる 谷川 詩織（桑原）	避難シミュレーションにおける実測避難速度を用いる意義に関する研究：徳島県海陽町を事例に 澤野 大夢（塚本）	「神事」と「観光」のはざまで：島根県の石見神楽における伝統の継承と変容 村崎 悠太（高橋）	オリジナルマスキングテープの制作 斎藤 綾華（佐原）
	13:50-14:05	廃校施設の地域越境型運用と有効性に関する研究：愛知県豊橋市神田ふれあいセンターを事例に 中谷 篤人（田口）	歌人としての藤原定家 越智 茜（衣川）	なぜ晩茶を作るのか：徳島県那賀郡那賀町における阿波晩茶生産の位置づけをめぐる 青井 太平（高橋）	異性愛規範の中を生きる性的マイノリティと労働空間・職業移動：6 人のライフヒストリーを通して 篠原 良美（樋口）	雑誌で取り上げられたトピックの比較検討から考察する子育て推進広告の制作 佐川 季良（佐原）
	14:05-14:20	地方就活生における「シェアハウス」型就活の意義：地方就活生支援サービス「ジョーカツ」から見る新たな就職活動の可能性 芝田 佳奈（矢部）	Space Syntax理論に基づく街路の回遊性とパフォーマンス空間の変容：徳島市阿波おどりを事例に 中井 木の実（塚本）	移住者の感情の上下と移住者への支援との関係についての研究：石川県七尾市を事例に 田中 美有（田口）	湯治文化の継承と再構成：大分県別府市の鉄輪温泉の事例より 宮本 功大（高橋）	幸せの国バヌアツにサーフボードを届けてみたら：ドキュメンタリー制作 立畑 杏夏（佐原）
14:20-14:35 休憩（15分）						
第4セッション	14:35-14:50	「ポケモンGO」を通して「場所」が認知される要因と過程に関する研究 後藤 遼太郎（塚本）	ひとり親家庭における支援とスティグマ：母子会Aを事例に 伊勢 七海（土屋）	明治期の徳川慶喜 藤原 美咲（桑原）	協働型まちづくりを初めて取り入れた自治体の現状とこれから：松茂町まちづくり会議を事例に 木尾 朱里（矢部）	注1）会場あいさつ、事務連絡、教員講評、事務連絡は、けやきホールにて行う 注2）発表 10 分・質疑 5 分程度とする 注3）セッション内の報告準備時間は取っていない為、報告者は前回報告者終了前に移動して準備をすること
	14:50-15:05	対面的相互行為からみるセクシュアルマイノリティたちの差異と分類：セルフヘルプグループX会を事例に 内田 真依子（土屋）	社会福祉法人が運営する移動販売の成果と課題に関する研究：社会福祉法人カリヨンみまもりレモン事業を事例に 品山 佳穂（田口）	ト占からみる陰陽師と平安貴族 角 瑞穂（衣川）	インフラの危機と再編：新たな価値創出をめぐる協働と対立に注目して 佐木川 大地（内藤）	
	15:05-15:20	医療現場における人材サービスの影響：人事の現状と課題を事例として 中野 美幸（矢部）	認知地図の形成過程における環境情報の取得に関する研究 相賀 雄太（塚本）	農村における農業移住者の独立に向けた就農支援に関する研究：徳島県阿南市加茂谷元気なまちづくり会を事例に 津田 棕（田口）		
15:20-15:30 会場移動						
15:30-16:10 閉会式・アンケート（けやきホール）						

2 号館マップ



徳島大学
総合科学部
社会総合科学科
2019年度